

Outdoor Large-Scale Color Display System, 1980

Mitsubishi Electric developed the world's first large-scale emissive color video display system and installed it at Dodger Stadium, Los Angeles, California in 1980. It achieved bright, efficient, high-quality moving images using matrix-addressed cathode-ray tubes (CRT) as pixels. With increased dimensions and resolution, the system has entertained and informed millions of people in sports facilities and public spaces worldwide.

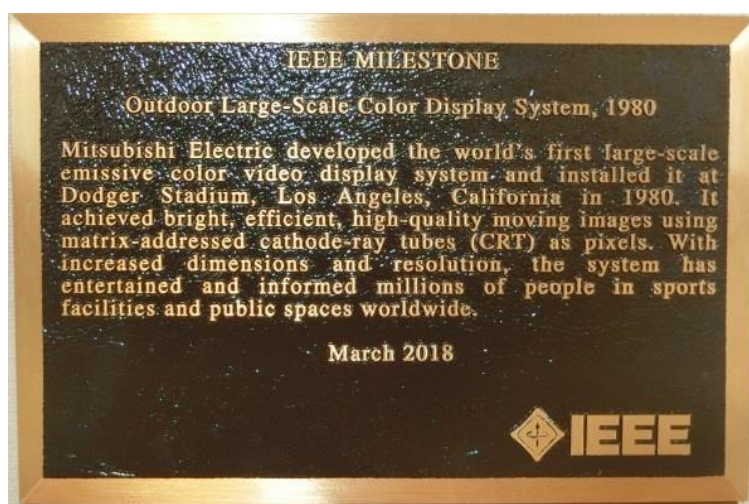
March 2018

屋外用カラー大型表示装置(オーロラビジョン), 1980年

三菱電機は、1980年に世界初の大型カラー映像表示システムを開発し、カリフォルニア州ロサンゼルス のドジャースタジアムに設置しました。マトリクス状に配列された CRT (Cathode Ray Tube) を画素として制御し、高輝度、高効率、高画質の動画表示を実現しました。このシステムは、画面サイズの拡大と解像度の向上を経て、今では世界中のスポーツ施設や公共スペースで大勢の人々を楽しませています。

2018年3月

2018年3月8日、「屋外用カラー大型表示装置, 1980年」の IEEE マイルストーン記念式典が、ホテルニュー長崎にて開催され、James A. Jefferies IEEE 会長 (IEEE President and CEO) より、柵山 正樹三菱電機株式会社執行役社長に、業績を記した銘板が贈呈されました。



銘板



銘板と記念撮影

屋外用カラー大型表示装置(オーロラビジョン)の例

(米国 Dodger Stadium の初号機と画素として使用された CRT)

前例左から IEEE 会長 James A. Jefferies、銘板を挟んで三菱電機執行役社長 柵山正樹 後列左から IEEE JC Vice Chair 尾上孝雄、IEEE 福岡支部 元 Chair 福永博俊、IEEE 福岡支部 Chair 浅野種正、三菱電機社会システム事業本部長 漆間啓、三菱電機開発本部長 藤田正弘、三菱電機長崎製作所長 田中光顕

IEEE Milestone 認定の経緯 : 2015年9月11日 Proposal Form 提出

2016年11月21日 Board of Directors 承認

2017年3月8日 記念式典開催

銘板設置場所 : 三菱電機長崎製作所本館 1F 玄関 (長崎県西彼杵郡時津町浜田郷 517-7)